

「新しい生活様式」に基づく、社会教育施設などの利用再開

社会教育施設は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間休館としていましたが、感染拡大防止対策を講じることを前提にし、制限を設け段階的に利用を再開しました。

施設の利用については、マスクの着用、入退館時の手洗いまたは手指消毒、定期的な換気など「新しい生活様式」に沿った行動の励行をお願いします。また、利用の際は、「新型コロナウイルス感染拡大防止のためのチェックリスト」などの提出、利用後の施設の消毒を利用者の皆さんにご協力いただけます。ご理解とご協力をお願いします。

問 社会教育課 社会教育係

☎ 933-2600
FAX 933-2741



マスクなどを寄贈していただきました

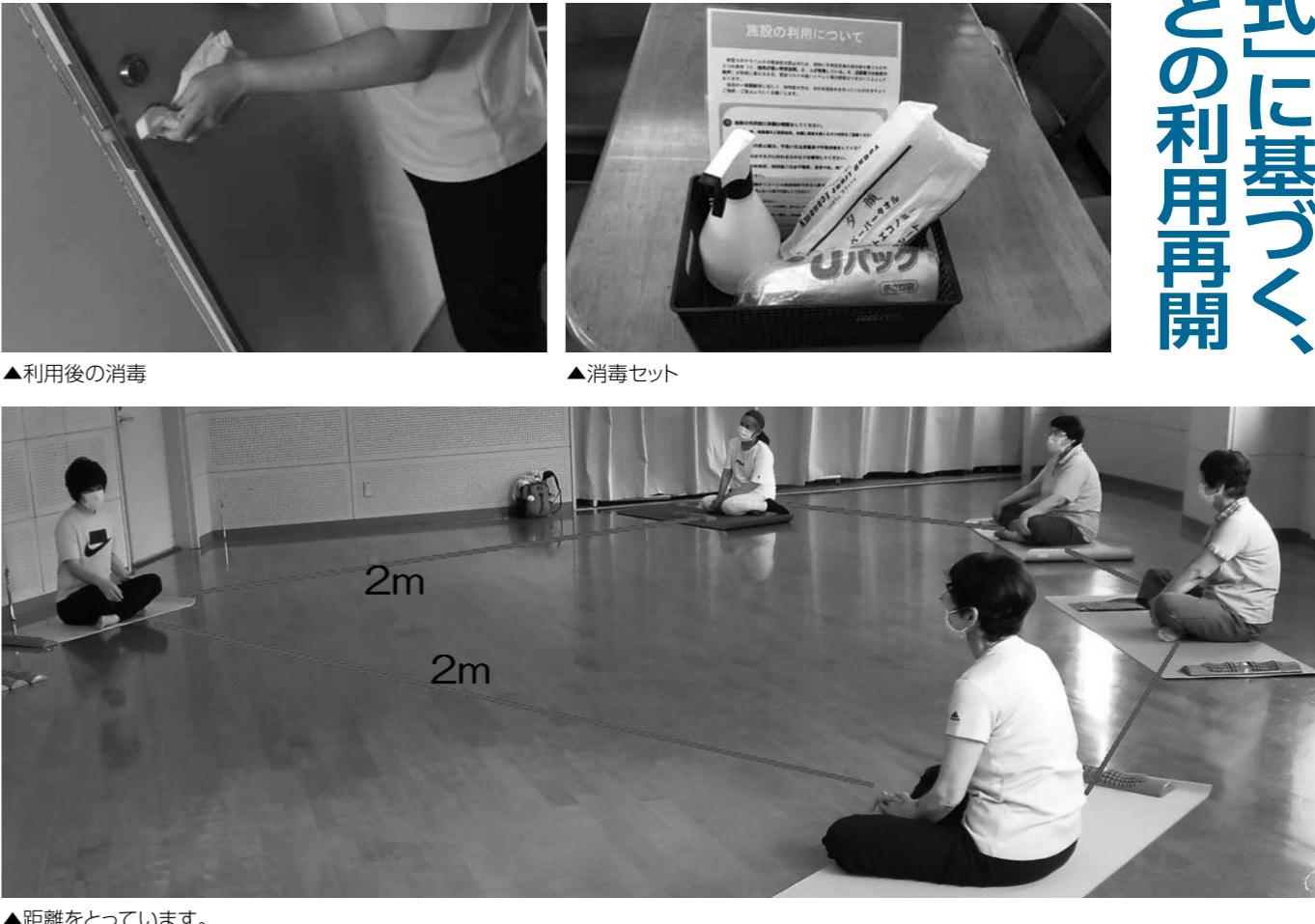
6月8日(月)町内事業者の株式会社メティ「コア」代表取締役 小野昭敏様から血中酸素濃度測定器を2個、フェイスシールドを120個、6月10(水)小佐井英里様から手作りガウンを45着、K/N95マスクを60枚、N95マスクを3枚寄贈していただきました。また、6月6日(土)には株式会社ENEOSダイニング様から、町立保育園の職員に対してもマスク300枚をいただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大の第二波が懸念され、感染症拡大防止に配慮する日々が続いています。

この状況下で、ウイルス対策用品を寄贈いただき、町としても大変ありがとうございました。今後、頂いたフェイスシールド・ガウン・マスクなどは、有効活用させていただきます。

問 総務課

☎ 932-1111
FAX 933-7512



▲距離をとっています。

宇美町 エコトーキー

UMI MACHI ECO TALK

本稿が宇美町の皆さんのお手元に届く7月中旬には、コロナ禍は静まっているでしょうか?

5月に緊急事態宣言は解除されたものの福岡県下では増え続け、5月下旬には1日の感染者数が東京都よりも多い日が幾日ありました。糟屋郡内でも29人の感染者数が確認されており、福岡市・北九州市・久留米市に続いて4番目の多さです。コロナ禍を収束させるのは私たち一人ひとりの思いと行動に左右されることは明白ですが、同じことが地球温暖化防止にも言えます。

コロナ禍のように短期間で生命を脅かすことはありませんが、地球全体を徐々に生物全部が住み難くなつたる現況に世界中で警鐘が鳴らされていることを思ひやる思いと行きが地球温暖化防止につながります。「地球温暖化防止との関係があると?」と思われるかもしれません、思いをぜひ共有していただけたらと思います。「お互いがお互いを思ひやる思いと行きが地球温暖化防止につながります。」と思われるかもしませんが、思いをぜひ共有していただけたらと思います。

スーパー・マーケットやホームセンター・公共の建物の駐車場の入り口近くに「思いやりスペース」が設置されていますが、そこに「控えているから」と平然と車を停めている人が多くなっているよう

に思えます。「思いやりスペース」に停めたからと書いて交通違反切符を切られたり、罰金を払わなければならぬことになります。しかし、そのスペースが必要な方たちのことを思うと、厚顔無恥な行いと言わざるを得ないと思います。何よりこのような行いを子供たちが見て育ち、当たり前のようになり返すような大人になつたら?と想像すると怖くなります。何より「地球温暖化防止」の話をしても他人事でしかないと思います。

この「思いやりスペース」は何故空けてあるのか?を子供たちにしっかりと教えて、他の人のへの思いやりあふれる大人に育つようにみんなが協力すればもうつい世の中になると思います。

今年は宇美町で開催が予定されていた町制施行100周年の記念行事の多くが中止となりましたが、「見つめよいかの100年、うみ出しつ次の100年」このスローガンは何時までも心に留めておきたいものです。

文責 地球温暖化防止推進員 竹吉栄隆

問 環境農林課 環境衛生係

☎ 934-2226 FAX 933-7512

一本松公園 バンガローの利用中止

本年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、「密集・密接・密閉」を避けるため一本松公園バンガローの利用を中止します。皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願いします。

問 都市整備課 公園・都市計画係

☎ 932-1111
FAX 933-7512

